



執筆者の皆様「私の一押しデザート」をお聞きしました。甘党の方は要チェックです。最後にコメントもあります。

vol. 58

令和4年(2022年)11月17日発行
里親だより編集委員会

私の一押しデザート
安曇野やさいスイーツ
フェア 2022

1 里親月間に思ったこと(下線部)

中信地区里親会 牟禮 孝貴

イオンモール松本で啓発活動、今年は日本こども支援協会から提供いただいたハート型の ONE LOVE チラシも配布しました。毎年社会的養護を必要としている子どもの数と同じ枚数のチラシを作成し、全国で配布されています。赤いハート型に注目です。



生坂村の民生児童委員研修会にて里親体験をお話しました。委託に当たっては毎年意向調査があり、ほぼ希望にそって依頼があること。里親委託以外にも一時保護や里親レスパイトでの受入れ、ホストファミリー制度にも触れました。会場から田舎だと里親に預けるのは抵抗があるとの質問があり、現状里親に育ててもらうことは恥ずかしいと感じる人もおり、里親制度の理解がすすみ里親が子育て応援団の一員として認められ気兼ねなく利用していただける社会にしていきたいと回答しました。

里親研修会も各種開催されています。

児相からは機中八策、オレンジカード「ほまれかがやきを」の使い方。

全国里親大会では子どもの特性に係る遺伝・共有環境・非共有環境の影響について講義があり、ほぼ遺伝で決まるのは15歳時の身長(0.95)、ADHD(0.80)。知能や学業成績は半々くらい。乳児期の母親への愛着関係はほぼ0とのことでした。遺伝子が発現するかは環境次第で、自分でじっくりした感じのするところを大切にすることが重要なようです。西澤先生からは、里子は自分が大切にされた経験を通じて自立できる。徹底したお世話による依存要求の充足が心の栄養となる。とのお話がありました。

川崎市の講演では、貧困と過干渉が子どもの自己肯定感を奪う。まず大人が幸せにならないと子どもも幸せになれない。大丈夫という安心の種をまくことで、失敗を恐れなくなり、非認知能力が向上する。子ども夢パークを作った。支援臭を感じると子どもは寄り付かなくなる。里親は感情労働なので、傷ついた心を吐き出す場(里親サロン等)が必要。

今後の課題として潜在的な里親希望者の掘り起こし。できることを知ればやってくれる人はいる。できる時期になればやってくれる人もいる。今は無理と思ってもとりあえず里親登録まで済ませておくよう勧める。

市町村の子育て短期支援事業での問題点(施設が満員で利用できない、施設まで遠い等)を改善するため里親ショートステイの活用(地域から子どもを引き離さない。顔見知りならなお良い。)を図ることなど。以上里親月間に思ったことです。

2 養子縁組里親から ～里親としての思い～

養子縁組里親として登録され、特別養子縁組成立後も里親登録を継続されている二人の里親さんから寄稿をいただきました。

私の一押しデザート
旅先で食べるソフトクリーム

養子縁組里親として思うこと

大島 史華



今回、執筆依頼を受けて寄稿させていただきます。

私達夫婦は2年前に民間のNPO 団体から赤ちゃんを迎え、特別養子縁組の裁判申請・確定を経て家族となりました。

数年に渡り不妊治療を続けていましたが、残念ながら希望する結果には至りませんでした。

以前から特別養子縁組の制度があることは知っていたので、夫婦で子育ての意志があることを確認した上で、まず児相に相談をし、面談や研修を経て里親登録をしました。

しかしながら、特別養子縁組としての斡旋は少ないのが現状ということでしたので、民間の団体にも登録することにしました。必要な面接や審査・研修を終え、無事に待機となってからほどなくして、待望の赤ちゃんとのご縁が叶いました。

自分のお腹を痛めて産んだわけではありませんが、長い間の不妊治療のストレスで心を痛めてきました。痛みの種類は違いますが、赤ちゃんを授かる為という意味では同等の価値があったのではないかと考えています。子どもには、「生まれる前、あなたはママの心の中いて、いつか会えるのをずーっと待っていたのよ…来てくれてありがとう」と伝えていきます。

子どもの為の福祉だということを理解した上で、どんなに願っても育てることができるのに産めない女性と、産めるのに事情があって育てることができない女性、そして愛情を込めて育ててくれる大人がいなければ、生きることができない子…この三者がお互いの足りない部分を補い、支え合うことができる制度が「特別養子縁組」なのだろうと思います。

今は、子育てをさせて頂けている毎日に感謝でいっぱいです。

2歳となったウチの子は現在イヤイヤ期なので、一瞬たりとも目と心が離せません。

子どもには親が自分のことを見てくれていない、意識が他に向いていることを敏感に感じ取るセンサーが付いているように思います。

幼少期の親との愛着関係が、将来の人格形成を左右すると思うので、子どもだからとおざなりにせず、できる限り向き合うようにしています。

人の生き方や考え方はきっと表情に出ます。なので、笑顔の優しい子に育てて欲しいです。そして弱い人の気持ちがわかる、考えられる子になって欲しいと願っています。

そんな姿を夫婦でイメージしながら、この先も丁寧に子どもと関わっていこうと思います。

里親として、今思うこと

田中 直義

私は現在、妻、長男 12 歳、次男 8 歳と 4 人で暮らしています。長男次男共に特別養子縁組にて我が家の実子となりました。

長男は生後 1 か月のころお話をいただき生後 2 か月で我が家に来ました。初めての子育てではわからないことだらけ、先輩里親さんの助けがあったり自分たちで調べたり、たくさんの経験をさせていただきました。大変なこともたくさんありましたが充実した生活が送れていると思っています。

長男が 4 歳のころ現在の次男のお話をいただきました。

私はあるカウンセラーの方から教えていただいた「親になるではなく親にさせもらう」という言葉と「お話をいただくことは妻が妊娠したこと」という考えから長男の時も次男の時もすぐに決断できました。

次男も生後 1 か月ごろお話をいただき、生後 2 か月で我が家の一員となりました。

長男に比べて次男はしゃべらなかつたり偏食だつたりしたため 2 歳半ごろ検査をはじめ、知的障がいとわかりました。

現在は特別支援学校に元気に通っています。

私たちが里親になってから多くの法改正があり、より子どもたち寄りになったり、里親の権利が明確になってきているように感じますが、特別養子縁組が成立してしまうと児童相談所との関係がほとんどなくなってしまい里親会が唯一のつながりとなります。日々の生活があり、里親の責務があり、里親会の関係、地域の役職と多くのことをこなすのはとても大変です。

里親と児童相談所をつなぐ仕組みが必要不可欠と感じます。

先日ラジオ番組で養育里親の特集をしており、興味深く拝聴しました。日本ではまだまだ浸透していない里親制度ですが、いろいろな機会を作って多くの方に知ってもらい一人でも多くの子どもたちが安心できる場所で生活が送れるよう願っています。そして里親里子が特別ではない世の中になってほしいと思います。



3

里親リレーコラム

お題は「最近〇〇したこと」

最近飼(い)始(め)ま(し)た

飯田市 清水 明子

私の一押しデザート
キッチンカー「夢まち」さんの
ワッフルクレープ



夏の朝、玄関先にいたコクワガタのメスを子どもたちに見せたら、飼いたい！と言うのでひと夏だけと思い、飼育ケースや昆虫ゼリーを準備して飼いはじめた。

子どもが「ミントちゃん」と名付けて飼いはじめてから間もなく、足が2本無くなっていて歩きにくそうにしていたオスを夫が会社で見つけ一緒に飼うことに。こっちは「元気くん」と名付けた。

2匹なかよくゼリーを食べている姿もあり、近くを通るたびについ見てしまう。すぐに人の気配を感じ隠れてしまうのでタイミングを見計らって子どもたちを呼んで見せたりしている。

夫が、詳しい飼いを YouTube で調べ産卵や越冬方法があること知り、実践。

秋口には木材の中から米粒ほどの幼虫14匹を見つけ、子どもたちもかわいいと喜んでた。

「ミントちゃん」と「元気くん」にはこれからの寒い冬を無事乗り越えてほしい。ひと夏の飼育の予定が、長期になりそうだ。

4 里親委託費請求書取り扱いの現場から



中央児童相談所 竹内 里香

私の一押しデザート
無印良品の「不揃いバウム」

里親委託費事務担当の竹内里香です。

毎月お忙しい中、委託費請求書等提出のご準備をいただきありがとうございます。請求書の提出に関して、お知らせいたします。

1 請求書等の提出期日厳守のお願い

郵便配達事情が変わり、投函日から到着までに最低でも2日間かかります。提出期限日が、土日・祝祭日にかかることがありますので、該当月は連休前の到着にご配慮願います。

2 請求書等の提出先が変わります

- 現行（～12月分まで）：中央児童相談所 里親委託費事務担当
- 1月分（令和5年2月10日(金)必着）から：担当フォスタリング機関

詳細は、児童相談・養育支援室から10月18日付で発出している「里親委託費請求等の提出先等に関する変更の予定について」をご確認ください。

※各担当フォスタリング機関に提出していただいた請求書等は、里親委託費事務担当に集約され書類の確認後、県にて支払い処理を行います。円滑に処理が実施できるよう、提出日厳守のご協力及び提出先変更のご理解をお願いいたします。

5 里親月間～県内イベントあれこれ～

各フォスタリング機関が県内各地で行った活動を写真で紹介します。



10/1 ようこそ里親カフェ(須坂市)



10/4 FM ぜんこうじ出演



10/3～6 長野市役所パネル展

10/4 機関紙「まんまる」記事掲載



10/22 お絵描きコラボカフェ



雑誌「プースカフェ」記事掲載



10/16 長野パルセairo ホームゲームでチラシ配布



10/23 ボールズ長野の試合でチラシ配布



松本地区

10.2 イオンモール「里親さんを知る日」イベント(イオンモール松本)

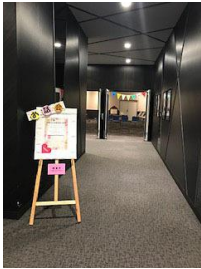


晴庭2F インフォメーション横



風庭イオンホール

掲示物



10.1~16 えんぱーく里親制度パネル展示・里親関係写真展(塩尻市)

松本 CFP 出前チラシ



塩尻市立図書館紙芝居展示等

「里親さんのお家に繋がるまで」紙芝居



「里親さんのお家に繋がるまで」紙芝居原画展



塩尻市ワークショップ

里親関係絵本リスト



上田地区

上田市子育て・子育て支援課さんのご協力により、上田駅前のパレオ上田に「養育里親になりませんか」の横断幕を掲示していただきました！！
また、上田市役所本庁舎や東御市中央公民館、青木村総合文化祭においてパネル展を開催していただきました！

横断幕



パネル展



10/2(日)映画「育ててくれて、ありがとう」上映会

映画「育ててくれて、ありがとう」上映会

養育、養子、里親の心温まるストーリー

無料上映
里親制度の魅力を伝えるべく、10月2日(日)に上田市のパレオ上田にて無料上映を行います。

上映時間：10月2日(日) 15:00開演(14:30受付開始)
上映会場：上田パレオ上田(上田駅前)1501-1
0267-522-2700
料金：1,300円(3,000円)
(子供100円)

上映内容：「育ててくれて、ありがとう」は、里親制度の魅力を伝えるべく、10月2日(日)に上田市のパレオ上田にて無料上映を行います。

佐久地区

里親会、児童家庭支援センタースミール、うえだみなみ乳児院と開催しました。
当日は一般の方にも多く参加いただき、128名が来場しました。



10月の1か月間 佐久合同庁舎でのパネル展示

里親会、児童家庭支援センタースミール、うえだみなみ乳児院とパネル展示を行いました。

写真展



諏訪地区

10月15日(土)、16日(日)にレイクウォーク岡谷店イベントスペースで里親家庭の写真展と里親制度個別説明会を開催しました。16名の方に制度の紹介などのお話しができました。また多数の方が足を止めて里親家庭の写真を見ていただきました。

個別説明会



飯田地区

10/22、/23 に南信州とよおかマルシェ(道の駅)で制度説明会を実施しました。



制度説明会



最後に

「私の一押しデザート」について、執筆者からのコメントです。

牟禮孝貴さん「安曇野やさいスイーツフェア 2022」

里親月間と同時期に開催される「安曇野やさいスイーツフェア 2022」。安曇野市内の13店舗でオリジナルのスイーツが期間限定で食べられます。いろいろ選べて楽しいです。

大島史華さん「旅先で食べるソフトクリーム」

特定の店のものではありませんが、旅先や高速のSAなどにあると、つい食べたくなります。特にワッフルコーンで食べるのが大好きです。



田中直義さん「桜井甘精堂の純栗ようかん」



清水明子さん「キッチンカー『夢まち』さんのワッフルクレープ」

ワッフルクレープの形も面白くパリパリする食感も楽しい。期間中の販売なので見かけるとつい食べたくなくなってしまいます。

竹内里香さん「無印良品の『不揃いバウム』」

種類は少ないですが、ローソンにもあります。ちょっと大きめの長〜いバウムクーヘン、150円/本でお得です。



原稿募集!



「里親だより」では、里親里子の皆様の写真や絵、文章の投稿を募集しています。「こんなことがあった」「こんなことを思っている」「里子が描いた絵を見て!」など、メールや郵便で送ってください。匿名やペンネームでも構いません。「里親リレーコラム」の原稿も募集しています!

送付先は下記の中央児童相談所「長野県里親だより編集委員会」です。次号は令和5年2月発行予定です。



☆「里親だより」は長野県公式ホームページでも御覧になれます。
(トップページからキーワード検索で「里親だより」⇒右記QRコードもご利用下さい)
【URL】<https://www.pref.nagano.lg.jp/chuojido/satooyatayori.html>



☆発行:長野県里親だより編集委員会
〒380-0872 長野市南長野妻科 282-7 中央児童相談所内
TEL:026-238-8030 FAX:026-238-8025
メール:satoya-shien@pref.nagano.lg.jp